

大治町予約システム利用規約

(総則)

第1条 大治町（以下「町」という。）が運用する大治町予約システム（以下「本システム」という。）の利用規約（以下「本規約」という。）を次のとおり定める。

(規約適用)

第2条 本規約は、本システムを利用する全ての予約者（以下「予約者」という。）に適用するものとする。

2 予約者は、本システムを利用することにより、本規約に同意されたものとみなす。

(目的)

第3条 本システムは、町が開催する講座、相談、各種イベント等（以下「イベント」という。）を円滑に進めるため、予約業務を効率化することを目的とする。

(予約の成立)

第4条 予約者は、次項に定める手続により本システムでイベントの予約をすることができる。

2 予約者は、氏名、生年月日、電話番号、メールアドレスなど（以下「予約情報」という。）、町が求めた情報を登録しなければならない。

3 予約者の申込みに対し、予約完了ページが表示された時点をもって、町は当該予約の承諾をしたものとみなし、予約者と町との間で予約が成立するものとする。

4 本システムで受付を行うイベントは、申込数が上限に達した場合には、当該イベントに係る日付、時間帯に予約を申し込むことができない。ただし、受付のあった者の中から抽選を行い、予約者を決定する一部のイベントはこの限りではない。

5 町は、予約者の責めに帰すべき事由（予約時の予約情報の入力ミス及び町からの連絡等を受領しないこと等を含む。）により、予約者に発生する損害について、一切の責任を負わないものとする。

(予約の取り直し・キャンセル)

第5条 予約者は、予約日ごとに別途町が定める日まで、本システム上で予約日時の取り直しを行うことができる。

2 本システムに関する予約者と町との間の予約完了後について、予約のキャンセルその他の変更等の手続を要するときは、本システムによって行うことができる。

3 予約者は、予約日時の取り直し、キャンセルその他の変更を行った場合において、変更後の情報について確認を行い、変更が行われていないときは、速やかに町に対してその旨連絡しなければならない。

(個人情報の取扱い)

第6条 本システムで取得した個人情報については、大治町公式ホームページ（以下「公式ホ

ームページ」という。」「個人情報の取り扱いについて（プライバシーポリシー）」に準じて適切に取り扱うものとする。

- 2 予約者は、本システムの利用にあたり、町が、予約者の予約情報を閲覧できることに同意するものとする。
- 3 本システム上の個人データが棄損・滅失した場合、町は、本システム提供事業者個人データの復元を委託する場合があるものとする。本システム提供事業者においては、バックアップデータ内の個人データにアクセスできるのは担当者限定し、アクセス制限の措置を取ることとする。また、この場合も、サービス提供事業者は個人データを利用しないものとする。

（禁止事項）

第7条 本システムの利用にあたって、以下の行為は禁止され、利用者の行為が以下のいずれかに該当する場合、町が適切と判断する措置を講じることができるものとする。

- （1）法令等に違反し、又はその恐れのある行為
- （2）公序良俗に反する行為
- （3）政治活動、選挙活動及び宗教活動を目的とした行為
- （4）営利活動を目的とした行為
- （5）本人の承諾なく第三者の個人情報を使用する行為
- （6）第三者になりすます行為又は意図的に虚偽の情報を使用する行為
- （7）イベントに参加又は出席する意図なく予約を行う行為
- （8）本システムの運営を妨害する行為
- （9）その他町が不適切であると判断した行為

（反社会的勢力の排除）

第8条 予約者は、自己または自己の代理人が、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約するものとする。

- （1）暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下「反社会勢力等」という。）
 - （2）反社会勢力等との利害関係が認められる関係を有すること
- 2 予約者は、自己または第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約するものとする。
- （1）脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - （2）偽計または威力を用いて相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為
 - （3）その他前各号に準ずる行為

（本システムの停止・中断）

第9条 町は、次のいずれかの事由があると判断した場合、本システムの全部又は一部の提供を停止又は中断することができるものとし、予約者に対し、公式ホームページ等で通知する

ものとする。

- (1) 本システムサービス提供にかかるコンピュータシステムの保守点検又は更新を行う場合
 - (2) コンピュータ、通信回線等の障害、誤操作、過度なアクセスの集中、不正アクセス、ハッキング等により本システムの提供ができなくなった場合
 - (3) 地震、落雷、火災、停電又は天災などの不可抗力により、本システムの提供が困難となった場合
 - (4) コンピュータ又は通信回線等が事故により停止した場合
 - (5) その他町が本システムの提供が困難と判断した場合
- 2 本システムの提供の停止又は中断により、予約者又は第三者が被ったいかなる不利益又は損害について、町に故意又は重大な過失がある場合を除き、町は一切の責任を負わないものとする。

(本システムの利用停止等)

第10条 町は、予約者が次のいずれかの事由に該当したと判断した場合には、事前の通知なく、本システムの一部又は全部の利用停止措置を講じることができるものとする。予約者はこれに対して理由の開示要求や異議申立てをすることはできないものとする。

- (1) 本規約に違反したとき。
 - (2) 町に提供した情報の全部又は一部につき虚偽又は不正確な事実があることが判明したとき。
 - (3) 不法行為を行い、又は法令等に違反したとき。
 - (4) 虚偽の内容を記載したと町がその裁量により判断したとき。
 - (5) 町又は本システムの信用を毀損し、又は町の業務を妨害したとき。
 - (6) その他町が予約者として相応しくないと判断したとき。
- 2 予約者は、本条による利用停止等の後も、町及び第三者に対する本規約上の一切の義務及び債務を免れないものとする。
- 3 町は、予約者が第1項各号に該当し、又は該当するおそれがあると判断した場合その他町が必要と認める場合には、当該予約者に対し、違反行為の中止を求めることができ、当該予約者は、町が求める期間内に当該求めに応じなければならない。
- 4 町は、本条に基づき、町が行った措置により当該予約者に生じた不利益及び損害について一切の責任を負わないものとする。

(本システムの内容の変更・終了)

第11条 町は、町の都合により、本システムの内容の全部又は一部を変更し、又は本システムの提供を終了することができるものとする。

- 2 町は、サービス内容の変更、追加、終了によって予約者に生じた損害について、町に故意又は重過失がある場合を除き、一切の責任を負わないものとする。

(知的財産権)

第12条 町が掲載した内容、写真、イラスト等に関する知的財産権は、町又は正当な権利を

有する者に帰属し、本システムの内容を無断で複製・転載することはできないものとする。

(免責事項)

- 第13条 町は、本システム利用時のトラブルによって予約者又は第三者に生じたいかなる損害についても、一切の責任を負わないものとする。また、予約者が使用するネットワーク、コンピュータ、ソフトウェア等利用環境等によって生じた損害等についても、一切の責任を負わないものとする。
- 2 町は、本システムにつき、エラー、バグ、不具合等がないこと、その他予約者が期待する性質を有することを保証しないものとする。
- 3 町は、予告なく本システムのサービスの運用を変更、削除、中断又は中止することができる。

(本規約の変更)

- 第14条 町は、公式ホームページへの掲示又は町が定める方法により本規約を変更できるものとし、掲示後の本システムの利用には、変更後の本規約が適用されることに予約者は同意するものとする。
- 2 予約者は、自己の責任で随時本規約の最新の内容を確認するものとし、本規約に同意しない場合には、本システムを利用できないものとする。

(協議解決)

- 第15条 本規約に定めない事項又は本規約の解釈について予約者と町との間に疑義が生じた場合は、両者協議の上、これを解決するものとする。

(準拠法・管轄裁判所 準拠法・管轄裁判所)

- 第16条 本規約の準拠法は日本法とする。
- 2 本規約又は本システムに関連する訴訟について、名古屋地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

附 則

この規約は、令和6年10月16日から施行する。